

みよし市における食の課題

みよし市では、第2次みよし市食育推進計画の策定に当たり、計画づくりの参考とするため、平成25年6月から7月にかけて食育に関するアンケート調査を実施しました。



みよし市の食の現状を、アンケートの調査結果等から整理し、下記のような課題が分かりました

- 保育園、幼稚園の年中児または小学2年生の子どもをもつ保護者
- 小学5年生
- 中学2年生
- 高校生
- 18歳以上の市民の皆さん など

計 3,506人 の市民の皆さんから回答をいただきました。

課題 1

家族が作った食事を家族皆で食事する人が増加しない

朝食を家族の誰かと一緒に食事する人の割合は前回の調査から増加が見られず、家族が作ったものを食事する人の割合は若干減少しました。

課題 2

よく噛んで食事する人、朝食を毎日食べる人が増加しない

よく噛んで食事する人の割合は増加がみられず、朝食の欠食割合も全体的に顕著な改善はみられず、一部で若干減少しました。

課題 3

むだや廃棄の少ない食事づくり 地産地消に努める人が増加しない

むだや廃棄の少ない食事づくりを行っている人の割合は横ばい、地元食材を購入するよう努めている人は増加がみられず、若干減少しました。

